

救急救命講習会に参加しました

7月10日（金）の5校時、呉市消防署東出張所職員の方を講師として、先生方と一緒に救急救命講習を受けました。

自動体外除細動器（AED）の使用方法や胸骨圧迫の仕方（心臓マッサージ）、119番のかけ方を教えていただき、それぞれが役割を決めて交代でやってみました。



倒れた人を発見したら、意識や呼吸がないことを確かめ、他の人に助けを求め、1人には119番の連絡を、もう1人にはAEDを持ってきてくれるように指示をし、心臓マッサージをします。AEDが来たら音声に従ってパッドを貼ったり電気が流れるボタンを押したりしました。以前は、人工呼吸もしていましたが、今は、とにかく心臓マッサージを救急車が来るまで休まずにやるのが大切ということをお教えいただきました。

この日の体験が、万が一のことが起きた時に、少しでも役に立てばよいと思います。

丸本家住宅の見学でたくさんのお宝を発見！

7月14日（火）、総合の下蒲刈の文化施設や歴史的建造物の紹介をする学習で、三之瀬の丸本家住宅を見学しました。町内バスに乗って、丸本家に行きました。丸本さんに入り口で迎えられ、挨拶をして土間の中に入りました。そこで、質問して調べることを聞きました。丸本家住宅は広島藩の浅野家が朝鮮通信使の接待役の役所（武家



屋敷）として約250年前に建て、明治になって丸本家が住宅として払下げてもらって住み、17、8年前から公開していることが分かりました。次に、部屋の中の見学をし、床下の石造りの空間やたんすの階段を上がって屋根裏を見たりしました。今後、見学したことを基に丸本家住宅を紹介する取り組みをしていきます。